H29.9.30

相野谷川で水生生物調査を行いました

～水のきれいさを調べよう～

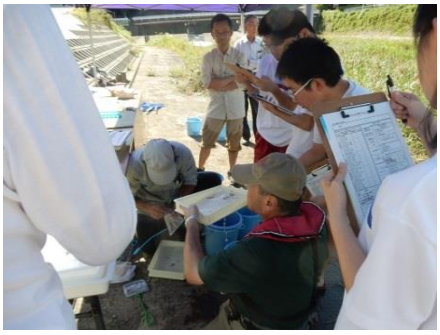
－紀南河川国道事務所－

紀南河川国道事務所では水生生物を指標として河川の水質を評価するため、また住民や子供たちの身近な環境問題への関心を高めるため、水生生物調査を実施しています。近畿大学附属新宮高等学校・中学校の生徒と一緒に相野谷川で継続的に調査を行っており、平成23年の紀伊半島大水害後は生息する種と個体数が減少していたが、水害前と同じ程度まで回復していることがわかりました。

概要

○日　時　：平成29年9月30日（土）
　　13時30分～15時30分
○調査区域：相野谷橋下流（相野谷川5.6km付近）
○主　催　：紀南河川国道事務所
○参加人数：近畿大学附属新宮高等学校・中学校
　　生徒　7名
　　教員　3名
○実施内容：水生生物の採取・指標生物の分類・水質の判定
　　パックテストによる水質判定

水生生物採取状況

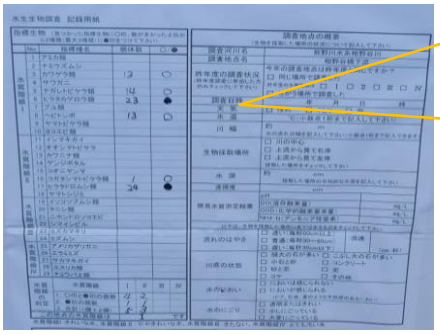


指標生物の抽出

相野谷川に対する感想

・川の中に入って泳ぎたいと思うきれいな川だった。
・水が透明で、ゴミが見当たらなく、素足で入りたいと感じる川だった。

専門家による結果講評



採取結果

調査の結果
きれいな水に生息しているヒラタカゲロウ類やカワゲラ類などが多く見つかりました。
相野谷橋下流地点の水質は
「きれいな水」
と判定されました。

【問い合わせ先】
国土交通省　近畿地方整備局　紀南河川国道事務所　調査課
〒646-0003　和歌山県田辺市中万呂１４２
TEL 0739-22-4813